|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | **製品比較表** | | | 2023年4月改訂 |
|  | 後発医薬品 | | | 標準製剤 | |
| 商品名 | ピタバスタチンカルシウム錠1mg「KOG」 | | | 標準製剤 | |
| 製造販売元 | テイカ製薬株式会社 | | |  | |
| 販売提携 | 興和株式会社 | | |  | |
| 薬価 | 1錠　10.70円 | | | 1錠　32.80円 | |
| 成分名 | ピタバスタチンカルシウム水和物 | | | | |
| 規格 | 1錠中ピタバスタチンカルシウムとして1.0mg | | | | |
| 効能又は効果 | 【標準製剤と同じ】 | | 高コレステロール血症、家族性高コレステロール血症 | | |
| 用法及び用量 | 【標準製剤と同じ】 | | **高コレステロール血症**  通常、成人にはピタバスタチンカルシウムとして1～2mgを1日1回経口投与する。  なお、年齢、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが、最大投与量は1日4mgまでとする。  **家族性高コレステロール血症**  成人：通常、成人にはピタバスタチンカルシウムとして1～2mgを1日1回経口投与する。  なお、年齢、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが、最大投与量は1日4mgまでとする。  小児：通常、10歳以上の小児にはピタバスタチンカルシウムとして1mgを 1日1回経口投与する。  なお、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な 場合には増量できるが、最大投与量は1日2mgまでとする。 | | |
| 添加物 | 乳糖水和物、低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース、メタケイ酸アルミン酸Mg、ステアリン酸Mg、クエン酸トリエチル、含水二酸化ケイ素、酸化チタン、カルナウバロウ | | | | |
| 製品の性状 | 識別コード：ピタバスタチン1 KOG | | |  | |
| 白色、円形のフィルムコーティング錠である | | | | |
| 直径：6.2mm | | | | |
| 厚さ：2.6mm | | | | |
| 重量：85mg | | | | |
| 生物学的  同等性 | オーソライズドジェネリックであるため、生物学的同等性試験は実施しておりません。 | | | | |
| 備考 |  | | | | |